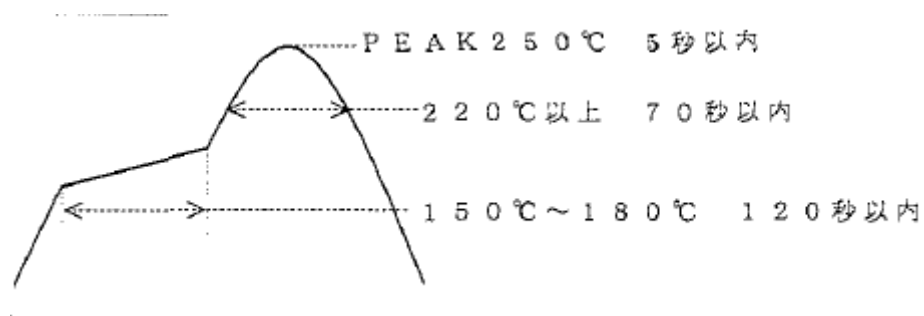


適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃ ～ +70℃	電流	0.5A	
	電圧	AC 125V			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
電氣的 性能	接触抵抗	1 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。	40 mΩ 以下 (導体抵抗は除く)	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 V で測定する。	250 MΩ 以上	○	○
	耐電圧	AC 300 V 1分間印加。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 40 N 以下 引抜力 4 N 以上	○	—
	繰 り 返 し 動 作	3000 回 の抜き差しを行う。	①接触抵抗 : 60 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3軸方向 各 2時間	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸両方向 各 3 回衝撃を加える。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	ロック強度	ケーブル取出軸方向	40 N 以上	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35 °C 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 60 °C, 湿度 90～95 % 中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗 : 1 MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗 : 100 MΩ 以上 (乾燥後) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ付け性 (平衡法)	はんだ温度 235±5 °C 浸漬時間 2±0.5 秒	はんだ浸漬面の 95 % 以上が新しいはんだで濡れていること。	○	—
	手はんだ条件	はんだこて温度 350 °C、1 箇所あたり4秒以下	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	—	—
	はんだ耐熱性 (リフロー)	図－1 のリフロー温度プロファイルにて 2 回 リフローする。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	0				
備考 試験規格の記載のない試験方法は、IEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。			承認	TU. TANIGUCHI	20190925
			検 図	TU. TANIGUCHI	20190925
			担 当	TA. TORIHARA	20190925
			製 図	SN. TOYOSHIMA	20190925
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-046585-56-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	3260-8S2 (56)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL232-0009-6-56	△ 1/2

図-1 リフロー温度プロファイル



注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

図番

SLC-046585-56-00

HS

製品規格表

製品名

3260-8S2 (56)

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL232-0009-6-56



2/2